

# 法人企業景気予測調査結果 (令和7年10～12月期調査)

## 【山口県の概要】

目次	ページ
調査要領 .....	1
1. 景況判断 .....	2
2. 企業収益 .....	4
3. 設備投資 .....	5
4. 雇 用 .....	6
参考資料 .....	7

令和7年12月11日  
財務省中国財務局  
山口財務事務所



ざいちゅう

本調査についての問い合わせ先：  
財務省中国財務局山口財務事務所  
財務課長 吉田  
TEL: (083) 922 - 2190 (代)  
HP: [https://lfb.mof.go.jp/chugoku/yamaguchi/  
chousatoukei/keiki/keikiyosokutop.htm](https://lfb.mof.go.jp/chugoku/yamaguchi/chousatoukei/keiki/keikiyosokutop.htm)



調査結果は、こちらからも  
確認できます。

## [ 調査要領 ]

### 1. 調査の目的と根拠

企業活動の現状と見通しに対する企業経営者の判断を調査し、地域経済情勢を的確に把握するとともに、財政・経済政策運営上の基礎資料を得ることを目的に、統計法に基づく一般統計調査として実施。

### 2. 調査実施時点

令和7年11月15日

### 3. 調査対象企業

資本金、出資金または基金(以下、「資本金」という。)1千万円以上(電気・ガス・水道業及び金融業、保険業は1億円以上)の県内所在法人

### 4. 調査対象期間(時点)

- (1) 判断調査 …………… 令和7年10月から12月(または12月末)の現状(見込み)  
令和8年1月から3月(または3月末)の見通し  
令和8年4月から6月(または6月末)の見通し
- (2) 計数調査 …………… 令和6年度の実績、令和7年度の実績見込み

### 5. 調査対象企業数及び回答状況

区 分	業 種 別		規 模 別			合 計
	製 造 業	非 製 造 業	大 企 業	中 堅 企 業	中 小 企 業	
対象企業数	42社	70社	24社	29社	59社	112社
回答企業数	41社	62社	24社	26社	53社	103社
回答率	97.6%	88.6%	100.0%	89.7%	89.8%	92.0%

- (注)・大企業：資本金10億円以上  
・中堅企業：資本金1億円以上10億円未満  
・中小企業：資本金1千万円以上1億円未満

### 6. 集計方法

判断調査項目、計数調査項目とも単純集計。

### 7. グラフの見方

- (1) 棒グラフは、回答企業数の構成比または金額の増減率を表す。  
(2) 折れ線グラフは、BSI(ビジネス・サーベイ・インデックス)を表す。

(参考)

BSIは、前期と比較した「上昇」または「下降」等の変化方向別の回答社数の構成比から、先行きの経済動向を予測する方法。

- (例) 前期と比べて「上昇」と回答した企業の構成比…40.0%  
「不変」と回答した企業の構成比…25.0%  
「下降」と回答した企業の構成比…30.0%  
「不明」と回答した企業の構成比…5.0%

景況判断 BSI=(「上昇」40.0%)-(「下降」30.0%)=10.0%ポイント(「上昇」超)

- (3) 点線の折れ線グラフは、前回調査時(令和7年7月から9月期)の予測を指す。

# 1.景況判断

## ○ 現状判断

- ・ 現状(令和7年10月から12月期)の景況判断BSIは▲3.9%ポイントと「下降」超幅が縮小している。
- ・ 業種別にみると、製造業は0.0%ポイントと「上昇」と「下降」が拮抗し、非製造業は▲6.5%ポイントと「下降」超幅が縮小している。規模別にみると、大企業は0.0%ポイントと「上昇」と「下降」が拮抗し、中堅企業は▲7.7%ポイントと「下降」超に転じ、中小企業は▲3.8%ポイントと「下降」超幅が縮小している。

## ○ 先行き見通し

- ・ 翌期(令和8年1月から3月期)は「上昇」超に転じる見通しとなっている。
- ・ 業種別にみると、製造業は「上昇」超に転じ、非製造業は「上昇」と「下降」が拮抗する見通しとなっている。規模別にみると、大企業、中堅企業、中小企業のいずれも「上昇」超に転じる見通しとなっている。
- ・ 翌々期(令和8年4月から6月期)は「下降」超に転じる見通しとなっている。

景況判断BSIの推移(原数値)

(BSI: 前期比判断「上昇」-「下降」社数構成比)

(%ポイント)

区 分	前回(7/7-9)調査時予測		今 回 調 査				
	現状判断	7/10-12見通し	7/10-12		8/1-3 見通し	8/4-6 見通し	
			現状判断	変化幅			
全 産 業	▲ 9.5	▲ 7.6	▲ 3.9	+ 5.6	3.9	▲ 1.9	
業 種	製 造 業	▲ 12.2	▲ 9.8	0.0	+ 12.2	9.8	4.9
	非 製 造 業	▲ 7.8	▲ 6.3	▲ 6.5	+ 1.3	0.0	▲ 6.5
規 模	大 企 業	▲ 4.3	▲ 4.3	0.0	+ 4.3	8.3	0.0
	中 堅 企 業	3.4	▲ 10.3	▲ 7.7	▲ 11.1	3.8	3.8
	中 小 企 業	▲ 18.9	▲ 7.5	▲ 3.8	+ 15.1	1.9	▲ 5.7

(参考)寄与の大きい業種

		業種名
製造業	上昇	木材・木製品
		その他の輸送用機械
	下降	その他製造
非製造業	上昇	卸売
		小売
	下降	建設

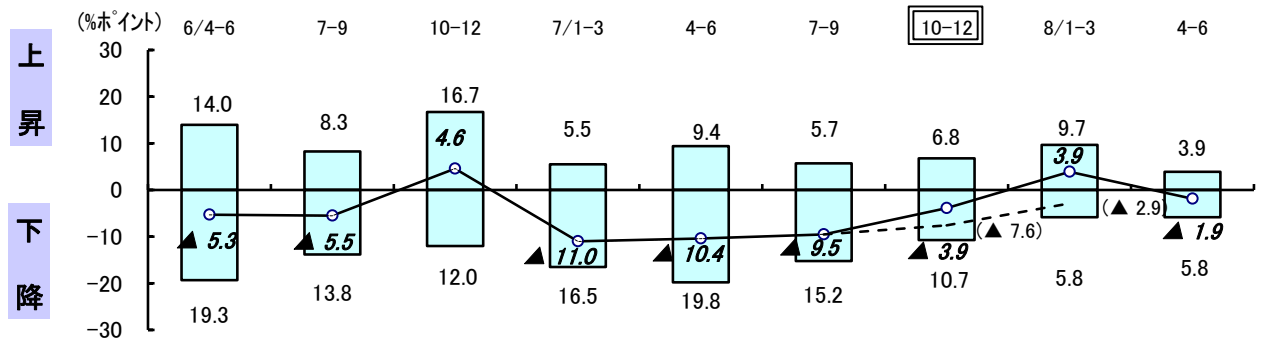
景況判断 BSI の推移 (原数値)

(BSI : 前期比判断「上昇」-「下降」社数構成比)

【全産業】

点線及び( )は前回[令和 7 年 7 月から 9 月期]調査時予測

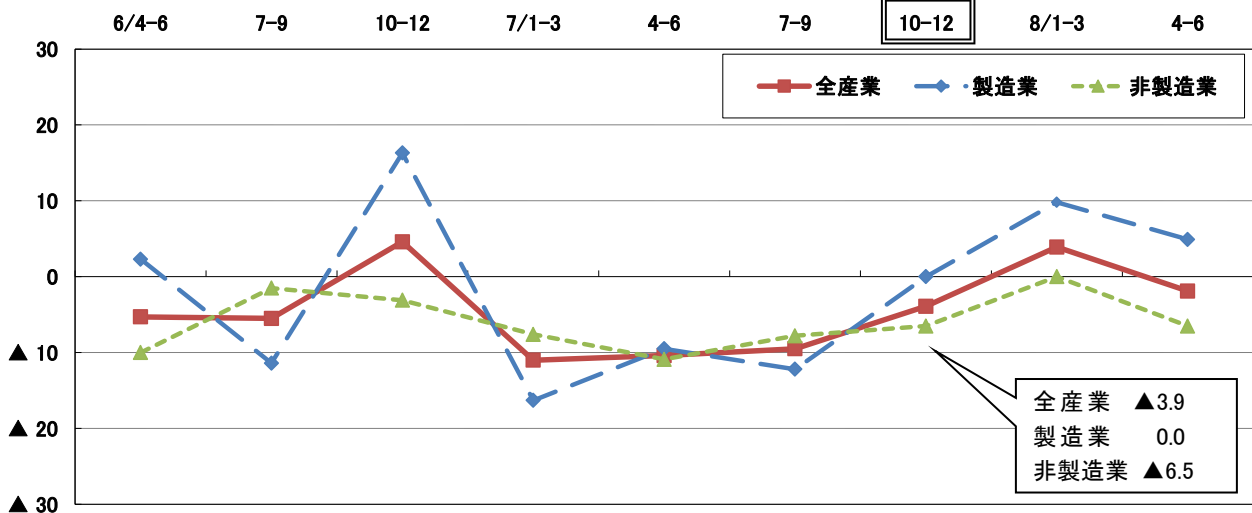
現状判断 ← | | → 見通し



(注) 計数は、それぞれ四捨五入しているため、構成比の差を表す%ポイントは表記した計数の差と一致しない場合がある。

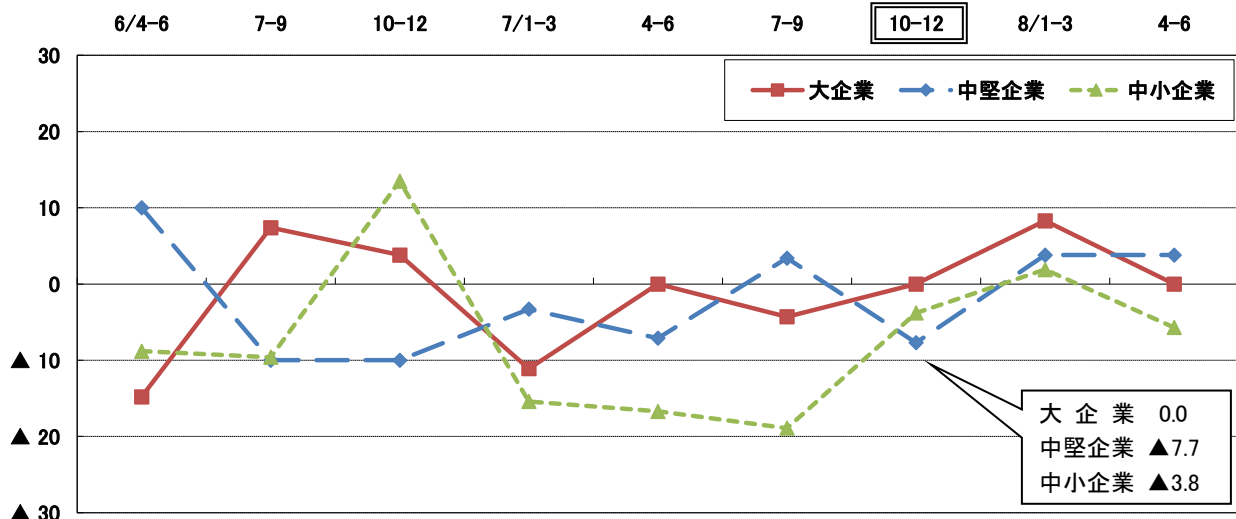
【業種別】

現状判断 ← | | → 見通し



【規模別】

現状判断 ← | | → 見通し



## 2. 企業収益

### (1) 売上高（回答企業数 81 社：電気・ガス・水道業及び金融業、保険業を除く）

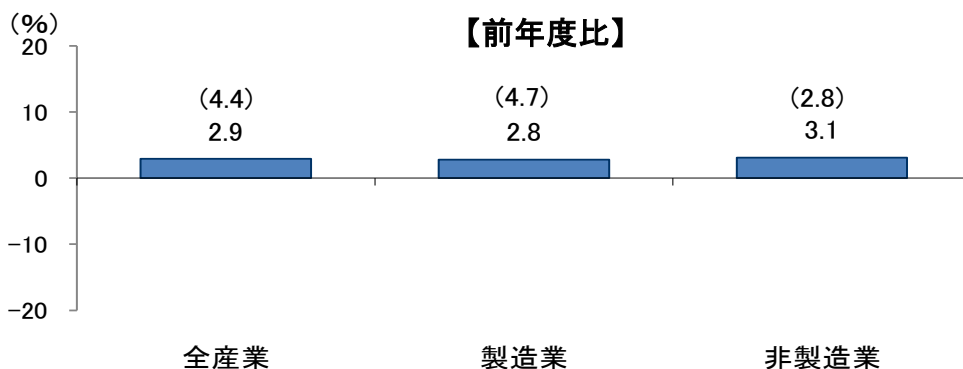
令和 7 年度は、前年度比 2.9%の増収見込みとなっている。

#### 【製造業】

非鉄金属などで減収となるものの、生産用機械、はん用機械などで増収となることから、全体としては 2.8%の増収見込みとなっている。

#### 【非製造業】

卸売などで減収となるものの、小売、運輸・郵便などで増収となることから、全体としては 3.1%の増収見込みとなっている。



※( )書きは前回(7年7~9期)調査結果

### (2) 経常利益（回答企業数 81 社：電気・ガス・水道業及び金融業、保険業を除く）

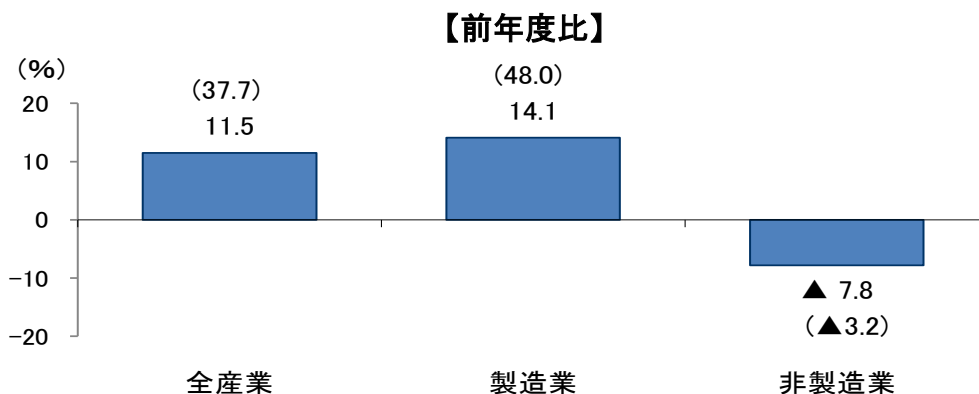
令和 7 年度は、前年度比 11.5%の増益見込みとなっている。

#### 【製造業】

電気機械などで減益となるものの、生産用機械、窯業・土石などで増益となることから、全体としては 14.1%の増益見込みとなっている。

#### 【非製造業】

学術研究、専門・技術サービスなどで増益となるものの、運輸・郵便、建設などで減益となることから、全体としては▲7.8%の減益見込みとなっている。



※( )書きは前回(7年7~9期)調査結果

### 3. 設備投資（回答企業数 90 社：土地購入額を除く、ソフトウェア投資額を含む）

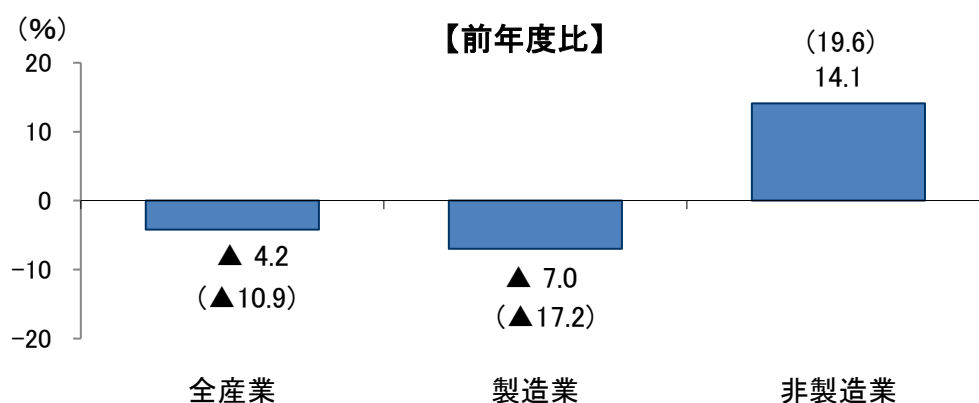
令和 7 年度は、前年度比 ▲4.2% の減少見込みとなっている。

#### 【製造業】

化学などで増加するものの、生産用機械、電気機械などで減少することから、全体としては ▲7.0% の減少見込みとなっている。

#### 【非製造業】

運輸・郵便などで減少するものの、金融・保険、建設などで増加することから、全体としては 14.1% の増加見込みとなっている。



※( )書きは前回(7年7~9期)調査結果

## 4.雇用

### ○ 現状判断

- ・ 現状(令和7年12月末)の従業員数判断BSI(回答企業数100社)は17.0%ポイントと「不足気味」超となっており、前期(令和7年9月末)に比べ、「不足気味」超幅が縮小している。
- ・ 業種別にみると、製造業は2.4%ポイント、非製造業は27.1%ポイントといずれも「不足気味」超幅が縮小している。

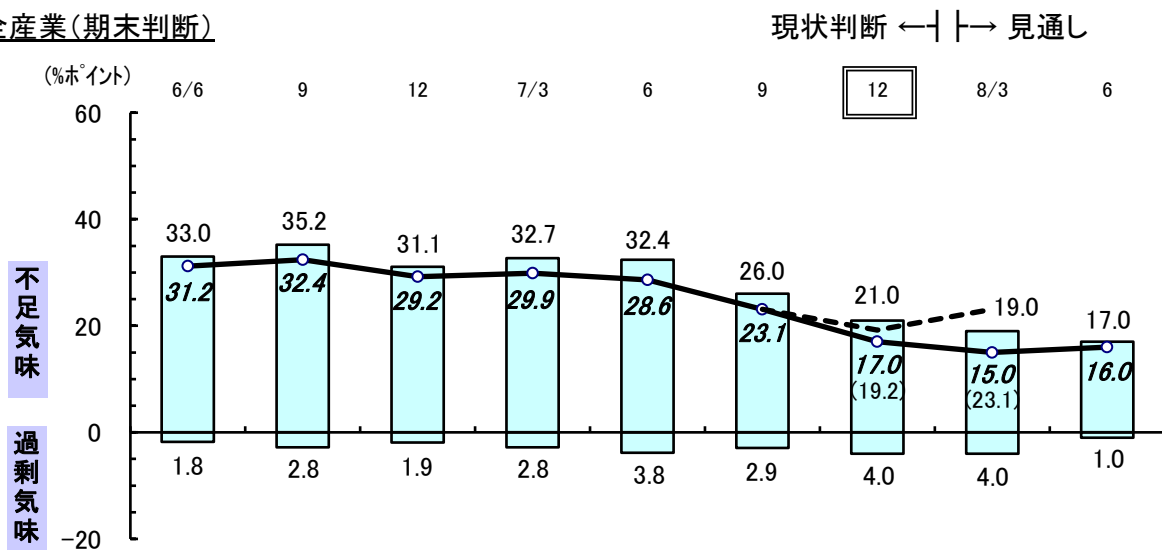
### ○ 先行き見通し

- ・ 翌期、翌々期は、ともに「不足気味」超の見通しとなっている。

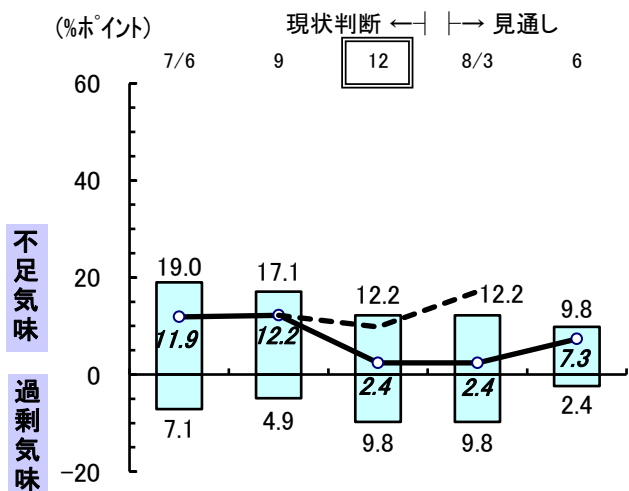
従業員数判断BSIの推移(臨時・パート含む)(原数値)

(BSI: 期末判断「不足気味」-「過剰気味」社数構成比)  
点線及び( )は前回[令和7年7月から9月期]調査時予測

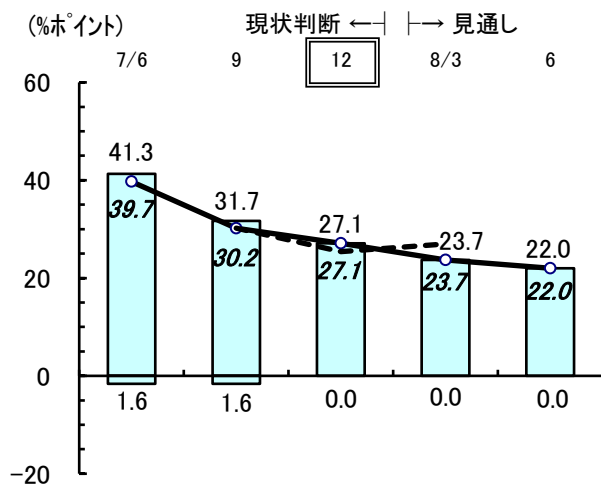
#### ・ 全産業(期末判断)



#### ・ 製造業(期末判断)



#### ・ 非製造業(期末判断)

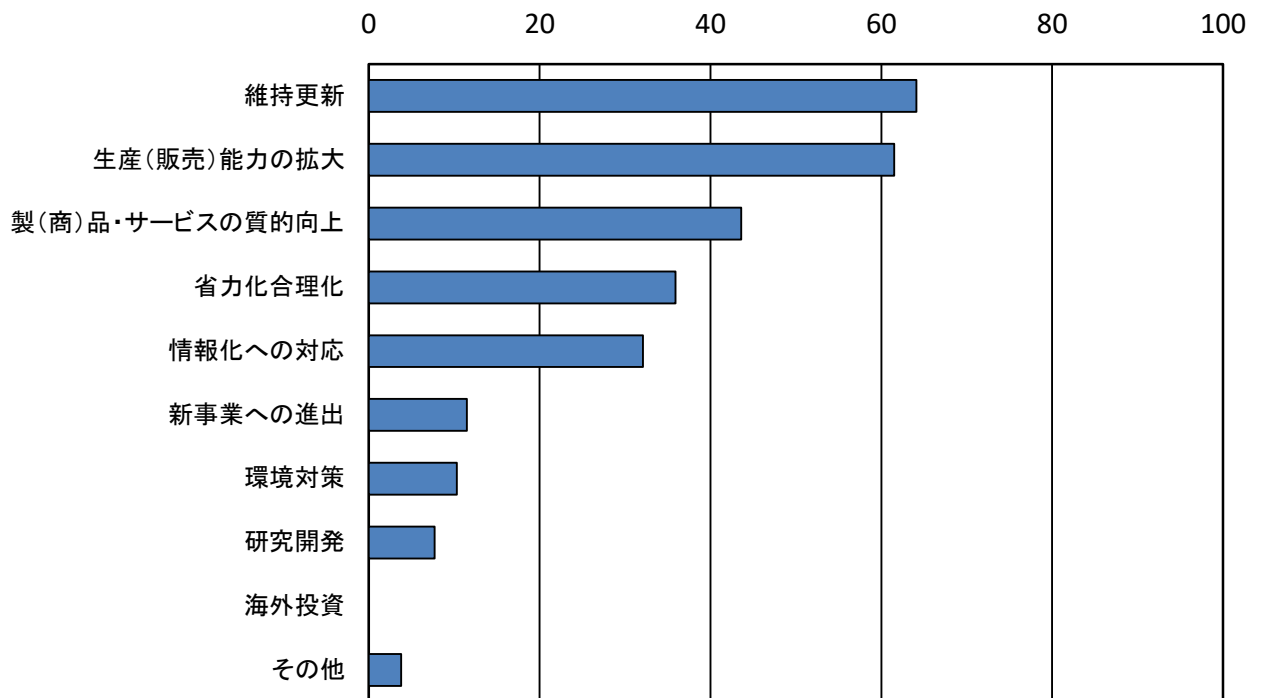


(注) 計数は、それぞれ四捨五入しているため、構成比の差を表す%ポイントは表記した計数の差と一致しない場合がある。

## 〔参考資料〕

### 1. 今年度における設備投資のスタンス

※10項目中3項目以内の複数回答による回答社数の構成比 (%)



### 2. 今年度における経常利益の要因

※10項目中3項目以内の複数回答による回答社数の構成比 (%)

